

**令和5年度**  
**3年次編入学選抜**  
**文化学科**  
**[文化総合系（夜間主コース）]**  
**小論文**  
**問題・出題の意図・採点評価基準**

令和4年11月20日

高知県立大学

問 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

（配点 100点）

著作権者から公衆送信の許諾を得ていない為著作物の引用部分のみ削除して提供します。

著作権者から公衆送信の許諾を得ていない為著作物の引用部分のみ削除して提供します。

出典：パトラー後藤裕子『デジタルで変わる子どもたち——学習・言語能力の現在と未来』

筑摩書房、2021年

（出題の都合で出典の文章を一部省略・改変した。）

問1 本文の内容を、300字以内の日本語でまとめなさい。

（配点 50点）

問2 筆者は、下線部「感情を載せた顔文字の種類は、他国に比べると日本は圧倒的に多い。」と主張している。それについて、あなたはどうか考えますか。例を挙げながら400字以内の日本語で述べなさい。

（配点 50点）

<出題の意図>

- 問1 コミュニケーションにおける非言語的要素について書かれた課題文を、正確に読み取ることができているかどうかを見る。
- 問2 課題文の内容に基づき、適切な具体例を挙げながら、自分の考えを論理的に記述することができているかどうかを見る。

<採点評価基準>

- 問1 次の点について評価する。
- (1) コミュニケーションにおける非言語的要素について書かれた課題文の内容を、正確に理解することができているか。(読解力)
  - (2) 課題文の要旨を的確にまとめることができているか。(文章表現力)
- 問2 次の点について評価する。
- (1) 課題文の正確な理解に基づき、自分の考えを形成することができているか。(読解力、論理的思考力)
  - (2) 自分の考えを適切な例を挙げながら論理的に表現することができているか。(知識・理解力、文章表現力)